

**令和6年度  
中部圏域障がい者地域自立支援協議会  
第10回運営会議**

**日時：令和7年1月22日（水） 13：30～15：30**

**場所：オンライン**

**参加者：別紙の通り**

**○報告事項**

(1) 市町部会報告

(北栄町) 第三回会議を2月26日実施予定。今年度の活動報告、来年度の活動について検討。

(湯梨浜町) 第二回会議を2～3月に実施予定。

(倉吉市) 第五回会議を1月16日実施。障がいのある方の親亡き後を考える検討会の報告から、地域での支え合いについて意見交換。民生委員から地域の実状やあいサポートブックの活用について意見が出た。

(琴浦町) 開催時期未定。

⇒ (北栄町) 市町部会会長は全体会の委員でもあり、未定のまま進んでいる。決定してもらいたい。

⇒ (はっぴい) 基幹センターが委員の委嘱等を補佐できないか。

⇒ (中部) 委員の候補や開催に向けて相談する。三朝町も未開催のため、補佐する。

(2) 課題別部会報告

<全体会>

(北栄町) 会長、副会長と日程調整しており、3月6日実施予定。各市町には部会の報告書作成を依頼する。

⇒ (事務局) 全体会の内容について2月の運営会議で事前打ち合わせをしたい。

⇒ (北栄町) 了承。

<ホームヘルプサービス部会>

(北栄町) 年度内に第二回会議実施したい。

<相談支援部会>

(事務局) 第六回会議を1月27日に開催予定。内容はグループスーパヴィジョン。

<就労支援部会>

(事務局) 三朝町に代わり報告。第二回部会1月16日に開催。事業所訪問について振り返りを行い、来年度も実施予定。来年度に向けての課題として、参加者の増加、就労B型作業所連絡会、就労選択支援研修について検討する。次回以降の運営会議で議題としたい。

⇒ (りんくす) 9月に就労SST研修を計画中。

<子ども支援部会>

(湯梨浜町) 第三回会議を2月下旬開催予定。議題は児童発達支援センターについて、次年度の体制について確認。

#### <医ケア児者部会>

(湯梨浜町) 第三回会議を2月開催予定。来年度の検討事項について協議。

⇒ (はっぴい) 医ケア児者の個別避難計画や災害ノートについて各市町の認識や今後の計画を医ケア児者部会か、運営会議で確認が必要。

#### <地域移行支援部会>

(中部) 琴浦町に代わり報告。開催に向けて打ち合わせを実施。倉吉保健所の退院支援について地域移行の面で一緒に取り組むことがないか確認。多職種多機関連携の実施状況の確認。県の地域移行支援部会からの検討事項について確認し、協議したい。

⇒ (はっぴい) 施設からの地域移行については協議するか。

⇒ (中部) 令和6年度報酬改定で、施設に地域移行の意向確認をするコーディネーターを置くこととなっている。中部圏域の状況把握について部会で協議していきたい。

#### <あいサポートフェスタ実行委員会>

(中部) 琴浦町に代わり報告。1月10日に反省会を実施。実施内容や会計報告を行った。アンケートや委員からの意見を元に来年度に向けて準備していく。

### ○協議事項

#### (1) 各部会部会長について

(中部) 昨年度までは部会長の任期について部会ごとに異なるが、今後統一のルールは必要か。

⇒ (りんくす) 各部会の人数が異なるため、部会ごとの状況に応じて決定して良いのでは。

⇒ (中部) 部会長を掛け持つことにならないよう調整が必要。

⇒ (事務局) 事務局間で調整する。

#### (2) あいサポートフェスタについて

(中部) 部会長から来年度の体制について改善要望があった。琴浦町主体だが、係ごとに1市3町が分かれて主導していく体制はどうか。

⇒ (湯梨浜町) 協力はしたいが、係を主導することは難しい。

⇒ (はっぴい) 今年度は委員の役割分担が遅く、係ごとの話し合いが遅くなった。来年度は早期に役割分担し、運営会議で進行状況を確認するのはどうか。中部は前事務局として詳しいスケジュールの作成は可能か。

⇒ (中部) 琴浦町と確認しながらスケジュールを組む。

### ○その他

#### (1) 児童発達支援センターについて (湯梨浜町)

(湯梨浜町) 令和6年12月24日に市町村連絡会議があり、中部圏域の児童発達支援センター設置について協議した。児童発達支援センターは地域の障害児の健全な発達において中核的な役割を担う機関であり、令和8年度末までに設置を義務づけられている。中部圏域では面的整備で調整していきたい。具体的なビジョンや機能の評価方法についてこども部会で協議していく。

(2) 障がい者福祉施設物価高騰対策支援事業について（事務局）

（事務局）県より周知依頼があったため報告。障害福祉サービス事業所において物価高騰の長期化、光熱費負担増が依然として続いている状況を踏まえ、安心安全で質の高いサービスの提供を維持するため、昨年度に引き続き応援金を支給するものである。申請期限は2月14日。県から障害福祉サービス事業所運営法人に通知済み。

(3) 事業所紹介 株式会社ライブアシスト（事務局）

（事務局）事業所紹介の依頼があったため、報告する。米子市の株式会社ライブアシストは、重度身体障害、難病、医療依存度の高い方が対象の施設。居宅介護、重度訪問介護は中部でも利用できる。1月相談支援部会で担当者が紹介する。

(4) 権利擁護支援ネットワーク会議（中部）

（中部）2月6日の権利擁護支援ネットワーク会議で中自協の新体制や権利擁護部会の活動について報告依頼があった。中部が欠席のため、代理の出席者を決めたい。

⇒（北栄町）すでに出席予定のため、代理で報告する。

〈次回日程について〉（予定）令和7年2月19日（水）13：30～15：30 オンライン